ア　生徒の興味・関心，進路希望等に応じて，〔指導項目〕の(1)から(5)までの中から，個人又はグループで農業に関する適切な課題を設定し，主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して，専門的な知識，技術などの深化・総合化を図り，農業に関する課題の解決に取り組むことができるようにすること。なお，課題については，(1)から(5)までの２項目以上にまたがるものを設定することができること。

イ　課題研究の成果について発表する機会を設けるようにすること。

第３　総合実習

１　目　標

農業の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，農業の各分野の改善を図る実践的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。

(2) 農業に関する総合的な課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。

(3) 農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

２　内　容

１に示す資質・能力を身に付けることができるよう，次の〔指導項目〕を指導する。

〔指導項目〕

(1) 栽培と飼育，環境等に関する基礎的な実習

(2) 農業の各分野に関する総合的な実習

ア　農業の総合的な知識と技術

イ　経営と管理の手法

(3) 農業の産業現場等における総合的な実習

ア　農業の総合的な知識と技術

イ　経営と管理の手法

(4) 学校農業クラブ活動

３　内容の取扱い

(1) 内容を取り扱う際には，次の事項に配慮するものとする。

ア　農業科に属する各科目の学習と関連付け，総合的な知識と技術の習得につながるよう留意して指導すること。なお，実験・実習中の安全を確保するとともに，学習のねらいを明確にするなど課題解決へつながるようにすること。

イ　〔指導項目〕の(3)については，経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育むようにするとともに，先進的な地域や外部機関等との連携に配慮すること。

ウ　〔指導項目〕の(4)については，農業の各分野の学習を基に，学校農業クラブ活動における自主的な研究活動を通して，技術及び経営と管理を体験的に理解させ，実践的な能力と態度を育むよう工夫して指導すること。なお，地域の実態や学科の特色等に応じて，適切な題材を選定すること。

(2) 内容の範囲や程度については，次の事項に配慮するものとする。

ア　〔指導項目〕の(2)については，農業の各分野の技術，経営と管理手法及びその活用について，基礎的な内容を総合的に扱うこと。その際，農業生産工程管理についても実践的に扱うこと。

イ　〔指導項目〕の(3)については，産業現場等において，農業の各分野の技術，経営と管理手法及びその活用について，実践的な内容を総合的に扱うこと。

第４　農業と情報

１　目　標

農業の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，農業に関する情報を主体的に活用するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 農業に関する情報について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。

(2) 農業情報の活用に関する課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。

(3) 農業に関する情報について主体的に調査・分析・活用ができるよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

２　内　容

１に示す資質・能力を身に付けることができるよう，次の〔指導項目〕を指導する。

〔指導項目〕

(1) 産業社会と情報

ア　産業社会における情報の意義